

ARCHITREND 宅地分譲シミュレーション Ver.1.1 の新機能

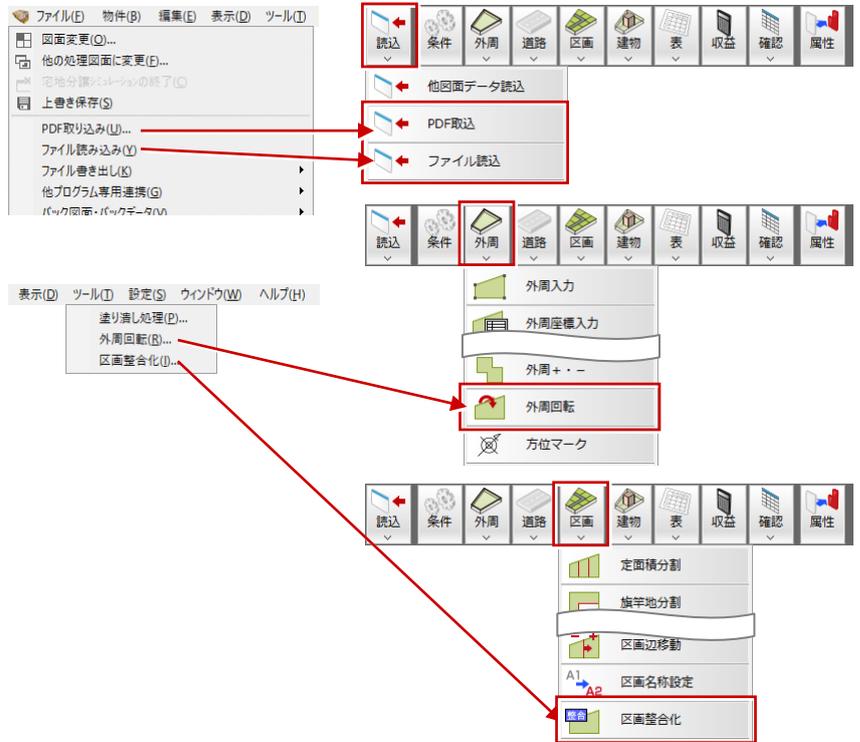
共通

コマンドの専用ツールバー化

利用頻度が高い下記のコマンドを専用ツールバーから利用できるようにしました。

- 「ファイル」メニュー
 - 「PDF 取り込み」
 - 「ファイル読み込み」
- 「ツール」メニュー
 - 「外周回転」
 - 「区画整合化」

専用ツールバーに出すことで、利便性が向上します。



PDF 取り込みの簡略化

1 ページしかない PDF の取り込み操作を簡略化しました。

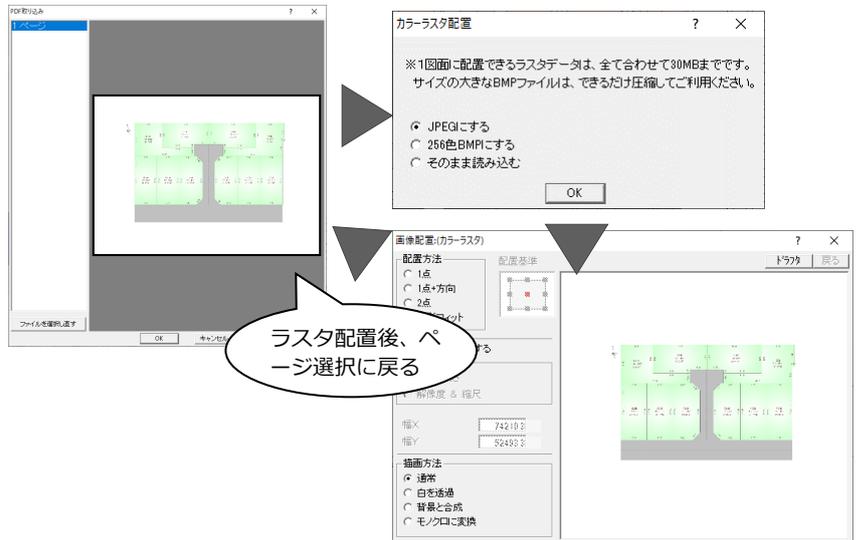
PDF ファイルを指定後ラスタを配置すると取り込みが終了します。

2 ページ以上ある PDF の取り込み操作は、今までと同じです。

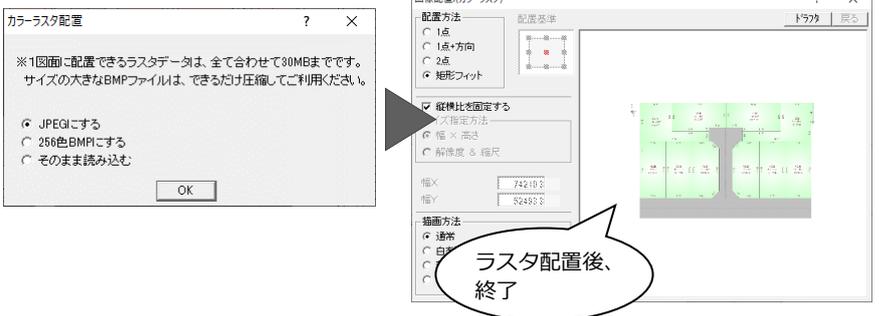
1 ページだけの PDF を取り込むときの手数が減ります。

※ 埋め込まれていないフォントは、取り込まれません。

【Ver.1.0】



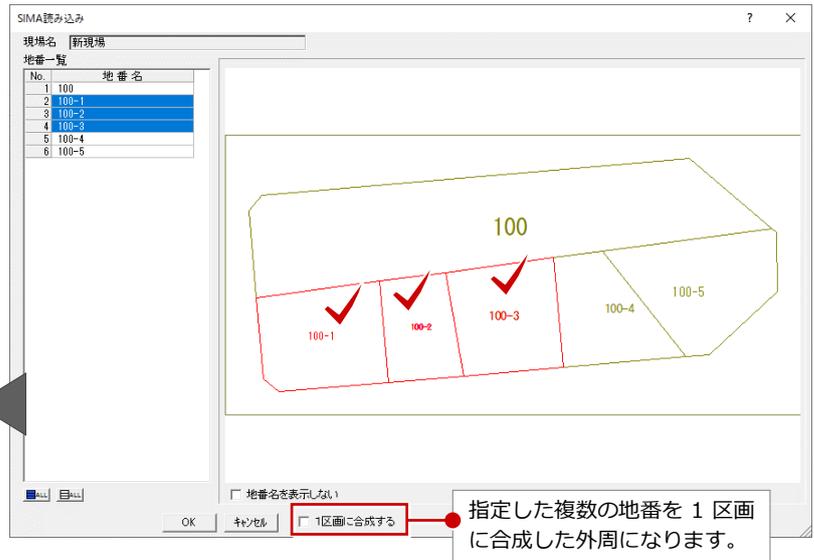
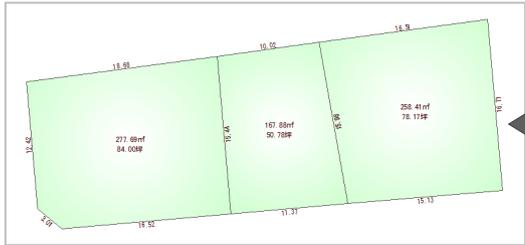
【Ver.1.1】



外周

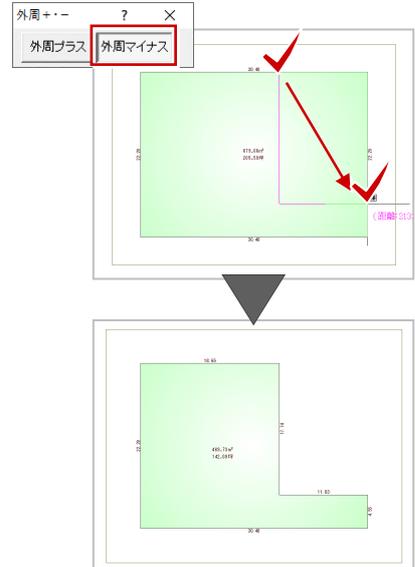
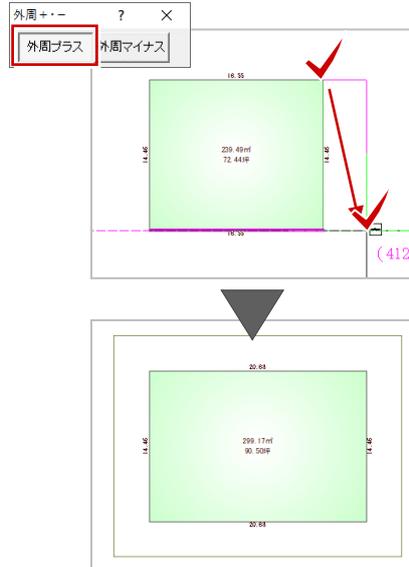
外周 SIMA 読み込み時の区画指定

SIMA ファイルを読み込む際に一部の地番を指定して外周を入力できるようにしました。今までは、SIMA ファイルを読み込んだ後、分割処理を行う必要がありましたが、この操作が不要になり、手間が軽減されます。



外周の領域プラス・マイナス対応

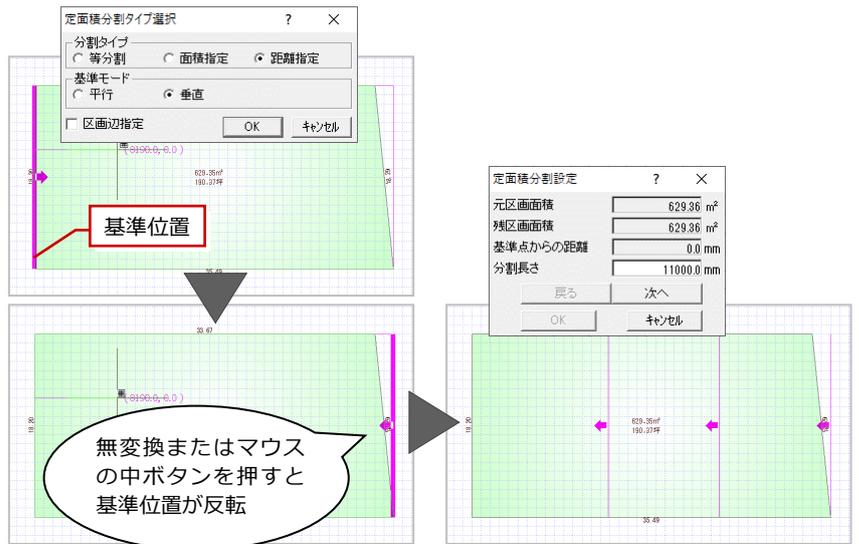
外周に対して領域のプラス・マイナスで形状を変形できるようにしました。今までは、外周を再入力する必要がありましたが、簡単に外周を編集できるようになります。



区画

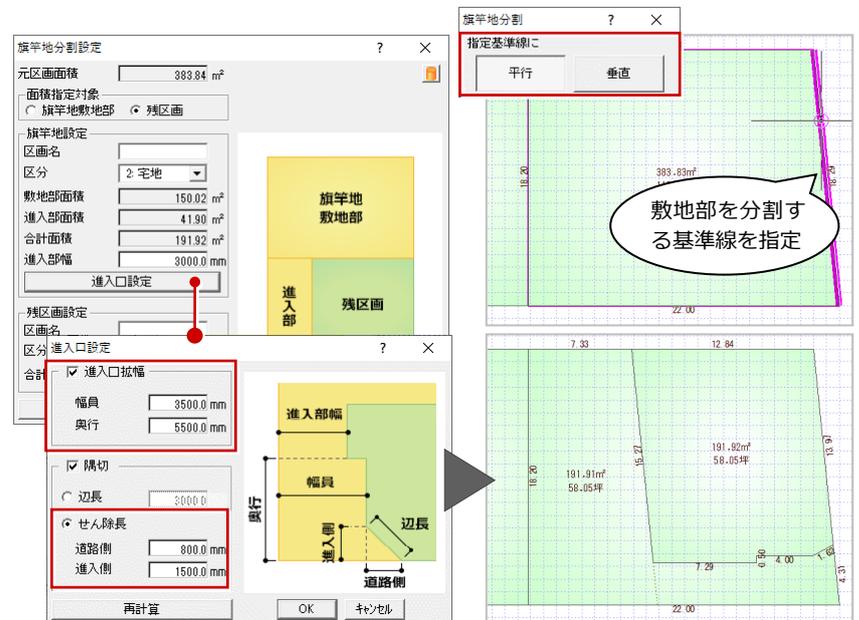
定面積分割の改良

区画を定面積分割する際に、分割の基準とする方向を変更できるようにしました。分割位置を指定するときに、無変換キーまたはマウスの中ボタンで基準位置が反転します。意図する区画割りができるようになります。



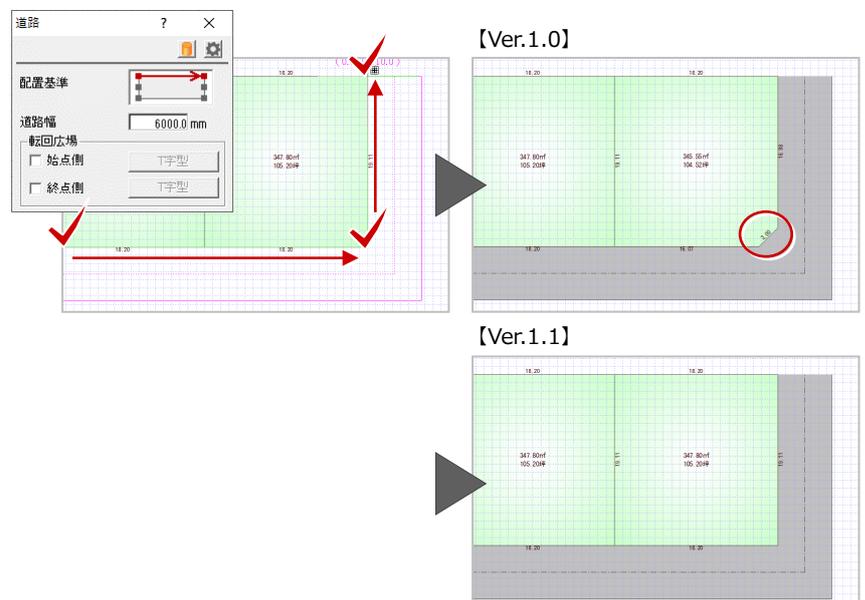
旗竿地入力の改良

旗竿形状の区画に分割する際、旗竿地の敷地部を分割する基準を指定できるようにしました。また、進入口の拡幅および隅切をせん除長でも指定できるようにしました。旗竿形状に分割した後の形状調整の手間が軽減されます。



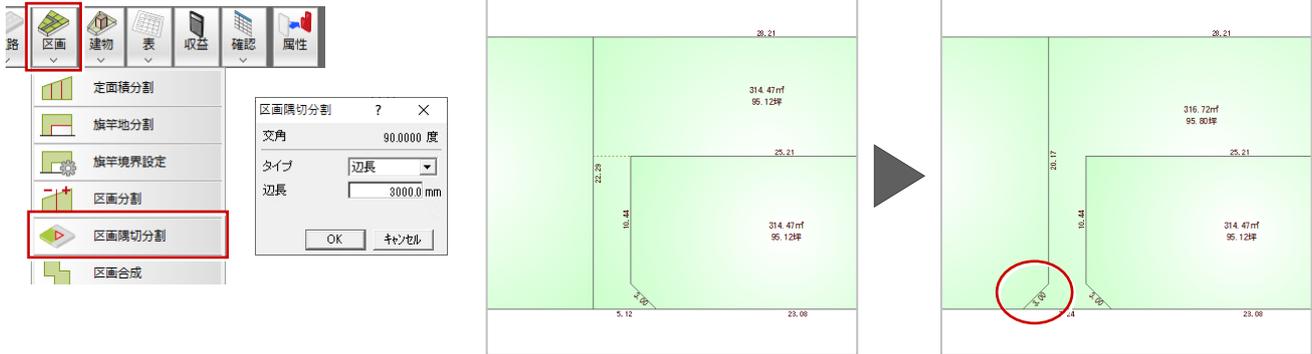
道路の隅切り条件変更

外周に沿って道路を入力する際、外周を隅切りしないようにしました。道路の入力で外周面積が削られることがなくなります。



区画の隅切分割に対応

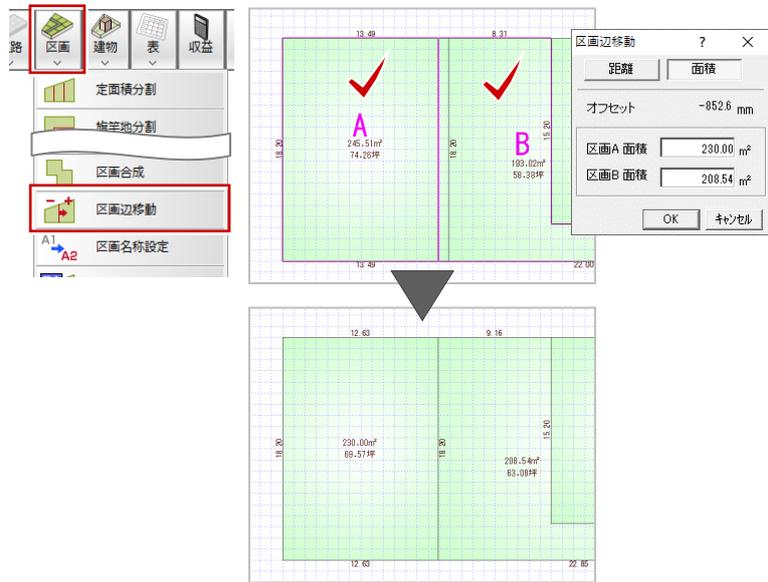
区画に対して隅切形状で分割ができるようになりました。
 旗竿地では、区画に対しても隅切りを付けることができます。



区画辺の移動に対応

分割した区画の境界を調整できるようにしました。
 区画割りした後の区画を微調整する手間が軽減されます。

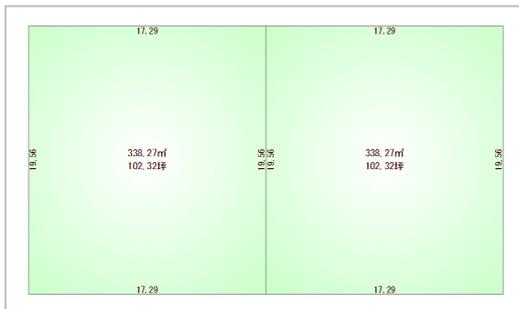
※ 境界が指定区画以外にかかっている場合は、移動できません。



区画寸法の表記改良

隣接する区画の境界線の寸法をどちらか一方に表記するようにしました。
 また、外周上の各辺の寸法を外側に表記するようにしました。
 区画の各寸法の表記が見やすくなります。

【Ver.1.0】



【Ver.1.1】

